



平成 28 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 千代田化工建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 澁谷 省吾
(コード番号 6366 東証第一部)
問合せ先 主計 SL 関田 信雄
(TEL 045-225-7745)

業績予想と実績の差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成28年3月23日に公表した平成28年3月期の業績予想数値と本日公表の実績値につきまして、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、下記の通り平成28年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、あわせてお知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、本年6月23日開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 業績予想と実績の差異

(1) 平成28年3月期 通期連結業績予想と実績の差異(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	580,000	11,000	14,500	2,500	9.65
実績値(B)	611,548	16,015	16,205	3,375	13.03
増減額(B-A)	31,548	5,015	1,705	875	—
増減率(%)	5.4	45.6	11.8	35.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	480,979	21,466	22,271	11,029	42.58

(2) 差異の理由

営業利益の増加は、海外の一部案件で工事の進捗が予想を上回ったことによる粗利益の改善及び為替レート変動の影響によるものです。親会社株主に帰属する当期純利益については、為替差損の計上に加え、評価性引当額の増加等に伴い税金費用が増加したものの、営業利益の改善により前回発表予想を上回る業績となりました。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成28年3月23日公表)	前期実績 (平成27年3月期)
基準日	平成28年3月31日	同左	平成27年3月31日
1株当たり 配当金	10円	8円	13円
配当金総額	2,589百万円	—	3,367百万円
効力発生日	平成28年6月24日	—	平成27年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)当社は中間配当制度を採用せず年1回の期末配当を実施しております。

(2) 理由

当社は、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向について30%以上を目標とし、事業領域拡大などのため財務体質の強化を図りつつ株主の皆様への利益配分を行う方針であります。

平成28年3月期につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益からのれんの減損処理による特別損失の減益分を除き、当該方針に基づいて業績等を総合的に勘案した結果、1株当たり配当金を10円とすることとしました。

以 上